

2021年3月5日(金) オンライン開催

東京理科大学は、建学の精神と教育研究理念に基づき、より社会に貢献する大学としての役割を果たすために、産業界や公的機関、国内外の他大学との連携や交流を促進してイノベーションを創出することを目標とする中期計画を推進しております。

本シンポジウムは、本学の最新の研究成果を紹介しつつ、前回(2019年9月25日)開催した宇宙シンポジウムを毎年開催していくことで、本学の宇宙理工学分野における教育研究の取組のみならず、国内外の宇宙開発や産業活性化に向けた最新動向を紹介するとともに、アカデミアが果たすべき役割と期待をディスカッションし、我が国の宇宙理工学研究の機運が加速することを目的とし開催いたします。

参加費 無料

参加者把握のため事前登録をお願いします
締切: 2021年2月26日(金) 15:00まで

二次元コードまたは
以下のURLよりお申し込み下さい



<https://www.tus.ac.jp/rcsc/2021/01/15/symposium-2/>

10:00 ~ 10:30 開会挨拶およびご来賓挨拶

東京理科大学 学長 **松本 洋一郎**
文部科学省 私学助成課長 **新田 正樹**
経済産業省 宇宙産業室長 **是永 基樹**

第1部 光触媒国際研究センター スペース・コロニー研究センター 最終報告会

10:30 ~ 12:10 最終報告会

総合研究院の紹介

東京理科大学 研究推進機構 総合研究院長 兼 特任副学長
高柳 英明

光触媒国際研究センター 最終報告

東京理科大学 名誉教授
兼 光触媒国際研究センター センター長
藤嶋 昭

スペース・コロニー研究センター 最終報告

東京理科大学 特任副学長
兼 スペース・コロニー研究センター センター長
向井 千秋

第2部 第2回宇宙シンポジウム

13:10 ~ 13:20 ご来賓挨拶

文部科学省 研究開発局長 **生川 浩史**

13:20 ~ 13:50 東京理科大学講演

理工学部の宇宙教育研究

東京理科大学 副学長
兼 東京理科大学 理工学部 先端化学科 教授
井手本 康

スペースシステム創造研究センターについて

東京理科大学 理工学部 電気電子情報工学科 教授
兼 スペース・コロニー研究センター副センター長
木村 真一

サブオービタルスペースプレーンの開発

東京理科大学 理工学部 機械工学科 教授
米本 浩一

主催: 東京理科大学

後援: 文部科学省(調整中)、経済産業省(調整中)、国立研究開発法人 宇宙航空研究開発機構(JAXA)(調整中)、光触媒工業会(調整中)

協賛: 株式会社 SPACE WALKER

14:00 ~ 14:50 来賓講演

我が国の低軌道とゲートウェイの利用構想

文部科学省 研究開発局 宇宙開発利用課長
福井 俊英

火星衛星探査計画 MMX

JAXA 宇宙科学研究所 教授
川勝 康弘

H3ロケットの開発

JAXA 筑波宇宙センター
岡田 匡史

Space in Germany

German Space Flight Policy and Programs
DLR 日本駐在事務所 所長
Niklas Reinke

U.S. and Japan Working Together : The Golden Age of Space Exploration

NASA アジア担当代表
Garvey McIntosh

15:00 ~ 17:55 パネルディスカッション

日本の宇宙開発戦略

パネリスト

文部科学省 宇宙開発利用課長
福井 俊英

JAXA 宇宙科学研究所 教授
川勝 康弘

JAXA 宇宙輸送技術部門 事業推進部長
佐藤 寿晃

DLR 日本駐在事務所 所長
Niklas Reinke

NASA アジア担当代表
Garvey McIntosh

コーディネーター

東京理科大学 理工学部 機械工学科 教授
米本 浩一

17:55 ~ 18:00 閉会挨拶

東京理科大学 研究推進機構長 兼 副学長
藤代 博記